価値創造プロセス

井関グループは、企業理念やガバナンスを根幹とし、これまで培ってきた経営資本と当社独自の強みを活かした事業活動により、多様なニーズに対応する商品・サービスを提供することで、社会的価値と経済的価値を創造していきます。社会課題を捉え、事業活動に反映させるとともに、この価値創造のサイクルを回し続けることで、社会課題の解決に貢献すると同時に、当社グループの持続的な成長と企業価値向上につなげていきます。

外部環境・社会課題

農業・景観整備における課題

- 世界人口の増加と食料不足
- 農業従事者の減少と高齢化
- 都市・街の機能維持

地球・環境

- 気候変動、地球温暖化問題
- エネルギー、資源の枯渇問題

社会・経済

- デジタル化の進展
- ライフスタイルの変化
- 地政学リスクの高まり

インプット

経営資本 ▶P21

人的資本

- 連結従業員数 **5,199名**
- エキスパート人材育成拠点での研修人数 **1,106名**

知的資本

- 日本における特許分野別登録数 **第2位**（2024年 その他の特殊機械）
- 日本における発明表彰受賞件数 **241件**（2025年末時点の累計）

設備資本

- グローバル生産拠点 **4拠点**
- 国内大型整備拠点 **52拠点**
- 夢ある農業総合研究所

社会・関係資本

- 日本：自治体や民間企業との連携数 **12件**
- 海外：戦略パートナー **2社**
- 研究・開発：研究機関や大学との共同研究・開発 **9テーマ**

自然資本

- EMS認証取得率 **88%**
- 環境負荷低減に貢献するソリューションの提供（環境保全型スマート農業の推進、電動商品の提供等）

財務資本

- 純資産 **784億円**
- 有利子負債 **621億円**
- 現預金 **128億円**

事業活動

聖域なき事業構造改革「プロジェクトZ」▶P11～12

短期集中・抜本的構造改革

生産最適化：
生産拠点再編

開発最適化：
製品利益率の改善・開発の効率化

国内営業深化：
成長戦略への基盤づくり

強靭な企業体質への変革：
- 人員構成の最適化と人的資本投資
- 経費削減

成長戦略

成長セグメントに経営資源を集中

海外：
地域別戦略の展開・商品戦略

国内：
「大型」「先端」「畑作」「環境」「草刈」への集中

社会課題の解決と井関グループの持続的成長を両立させるためのマテリアリティ ▶P23～24

事業を通じた価値創造
- 農業の生産性向上
- 生活の質の向上
- 脱炭素社会と循環型社会の実現

財務パフォーマンス向上
- 筋肉質な企業体質への転換

レジリエントな経営基盤の構築
- 従業員エンゲージメント向上
- ブランド価値向上（信頼づくり）
- ガバナンス強化による企業価値向上

企業理念 ▶P1～2　**ガバナンス** ▶P69～74

提供する価値

社会・環境価値の創出

- **農業の生産性向上と生活の質の向上への貢献**
- **脱炭素社会と循環型社会の実現への貢献**
  エコ商品国内売上高比率
  85%（2030年）
  国内有機農業の取り組み面積（水稲）
  5,000ha（2030年） ※当社試算
- **持続可能なバリューチェーンの構築**
- **「変革」を起こすチャレンジ精神溢れる人材の創出と働きがいのある職場提供**
  エンゲージメントサーベイ総合満足度
  70%以上（2030年）
- **地域社会との共存・共栄**
- **安定的な配当**
  株主資本配当率（DOE）
  2%以上（2027年）

経済価値の創出

- **持続的な成長による企業価値向上**
  営業利益率
  5%以上（2027年）
  自己資本利益率（ROE）
  8%以上（2027年）

ありたい姿 長期ビジョン（2030年）

「食と農と大地」のソリューションカンパニーの実現

SDGs達成への貢献
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

経営資本の強化、　組織文化の継承